

魚の生態、特徴面白い

第一学院高岡山キャンパス 玉野海洋博物館と オンライン授業

通信制の第一学院高岡山キャンパス（岡山市北区錦町）は、玉野海洋博物館（玉野市洪川）とつないだオンライン授業を行い、生徒たちが館内の生き物を見ながら生態や特徴を学んだ。

新型コロナウイルス禍のため、ICT（情報通信技術）教育を強みとする同キャンパスが同館と共同で企画



画面越しに玉野海洋博物館の生き物を学ぶ生徒
＝第一学院高岡山キャンパス

た。岡秀彦館長と同キャンパスの教員・前田真優さんが講師を務め、魚やクラゲ、タコなどの水槽を前に解説した。魚の色について「赤は海の中で目立ちにくく、身を守るための色。逆に黄色は目立って存在感を与える」など説明。全国で飼育が珍しいというキタオットセイも紹介した。同キャンパスでは13人の生徒が学び、2年花本和佳さん（16）は「タコが共食いすることなど、初めて知ったことも多くて面白かった」と話した。（平田亜沙美）

し、9日に実施。地域貢献の一環として県内の中学校などにも呼び掛け、計85人が参加し